



令和9年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和8年8月7日

上場会社名 株式会社 御園座 上場取引所 名
コード番号 9664 URL <https://www.misonoza.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宮崎敏明
問合せ先責任者（役職名） 執行役員総務経理部長（氏名） 大山桂司（TEL）(052) 222-8202
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 令和9年3月期第1四半期の業績（令和8年4月1日～令和8年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
9年3月期第1四半期	813	△12.0	△71	—	△71	—	△78	—
8年3月期第1四半期	924	10.5	60	—	58	—	47	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
9年3月期第1四半期	△15.85	—
8年3月期第1四半期	9.63	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
9年3月期第1四半期	5,756	4,636	80.6
8年3月期	5,952	4,707	79.1

（参考）自己資本 9年3月期第1四半期 4,636百万円 8年3月期 4,707百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年3月期	—	—	—	0.00	0.00
9年3月期	—	—	—	—	—
9年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和9年3月期の業績予想（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	△13.0	80	△66.4	70	△69.7	65	△67.8	13.05

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

9年3月期1Q	4,984,500株	8年3月期	4,984,500株
9年3月期1Q	5,294株	8年3月期	5,294株
9年3月期1Q	4,979,206株	8年3月期1Q	4,979,206株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復基調となりました。一方で物価上昇の継続による影響や中東情勢の動向、金融資本市場の変動を注視する必要があり、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当社におきましては、お客様の利便性の向上及び公演関係者の安心・安全を最優先に考え、安心してご来場いただけるよう努め、その中で引き続きお客様の嗜好に合わせた公演の実現、より一層の効率化を図るとともに、積極的な営業活動を行い、観客動員の維持も図りながら上演してまいります。

今後につきましても、お客様に喜んで頂ける公演を増加させていく予定であります。

当社は、以下の通り、令和8年4月から6月までに上演予定であった全ての公演を7種類、上演日数として59日間、上演回数として72回の実施を致しました。(前年同期は公演を6種類、上演日数として48日間、上演回数として64回の実施を致しました。)

〈当第1四半期累計期間の上演実施作品〉

公演名	上演期間	上演日数	上演回数
『流白浪燦星』 碧翠の麗城	4月3日～26日	24日	29回
ミュージカル『レイディ・ベス』	5月3日～10日	8日	10回
御園座創立130周年記念 天童よしみコンサート	5月12日	1日	1回
御園座創立130周年記念 里見浩太朗コンサート	5月14日	1日	1回
御園座創立130周年記念 社会風刺コント集団 ザ☆ニュースペーパー特別公演	5月17日	1日	1回
御園座創立130周年記念 五木ひろしスペシャルコンサート	5月23日～24日	2日	2回
宝塚歌劇 星組公演 TAKARAZUKA MUSICAL ROMANCE『花より男子Ⅱ』 —Shooting STAR—	6月9日～30日	22日	28回
合計		59日	72回

(上演日数には休演日も含みます)

〈公演中止となった当第1四半期累計期間の上演予定作品〉

公演名	上演期間	上演日数	上演回数
該当なし			
合計			

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は、8億1千3百万円(前年同期は9億2千4百万円)となりました。売上高は1億1千万円減少し、利益面では営業損失7千1百万円(前年同期は営業利益6千万円)、経常損失7千1百万円(前年同期は経常利益5千8百万円)、四半期純損失7千8百万円(前年同期は四半期純利益4千7百万円)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は12億8千3百万円となり、前事業年度末に比べ1億4千8百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金が2億3千万円減少し、売掛金が4千2百万円増加したことによるものであります。固定資産の残高は、44億7千2百万円となり、前事業年度末に比べ4千8百万円の減少となりました。この主な要因は、建物及び構築物が3千万円、機械及び装置が2千2百万円減少したことによるものであります。この結果、総資産は、57億5千6百万円となり、前事業年度末に比べ1億9千6百万円の減少となりました。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、6億5千1百万円となり、前事業年度末に比べ8千1百万円の減少となりました。この主な要因は、買掛金が2千7百万円増加した一方で、未払法人税等が4千8百万円、未払消費税等が4千1百万円減少したことによるものであります。固定負債の残高は、4億6千8百万円となり、前事業年度末に比べ4千3百万円の減少となりました。この主な要因は、長期借入金が5千2百万円減少、繰延税金負債が1千万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、11億1千9百万円となり、前事業年度末に比べ1億2千4百万円の減少となりました。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、46億3千6百万円となり、前事業年度末に比べ7千1百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が7千8百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和9年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、現時点において令和8年5月11日付「令和8年3月期決算短信」にて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和8年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和8年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,344,612	1,113,687
売掛金	69,213	111,389
貯蔵品	1,006	933
その他	18,543	57,172
貸倒引当金	△2,149	—
流動資産合計	1,431,227	1,283,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,981,497	1,950,956
機械及び装置（純額）	266,052	243,305
土地	2,123,768	2,123,768
その他	61,420	55,430
有形固定資産合計	4,432,740	4,373,461
無形固定資産	4,796	4,474
投資その他の資産		
投資有価証券	76,680	88,054
その他	7,416	7,574
貸倒引当金	△739	△739
投資その他の資産合計	83,358	94,890
固定資産合計	4,520,895	4,472,826
資産合計	5,952,122	5,756,009

(単位：千円)

	前事業年度 (令和8年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和8年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	274,317	302,018
1年内返済予定の長期借入金	209,996	209,932
未払金	29,773	33,407
未払法人税等	54,148	5,822
前受金	106,328	87,748
未払消費税等	44,343	2,444
賞与引当金	2,000	1,000
その他	12,175	8,920
流動負債合計	733,083	651,294
固定負債		
長期借入金	227,509	175,074
繰延税金負債	265,843	275,863
退職給付引当金	8,134	8,191
その他	9,711	8,894
固定負債合計	511,198	468,023
負債合計	1,244,281	1,119,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,271,937	2,271,937
資本剰余金	2,137,621	2,137,621
利益剰余金	296,906	217,966
自己株式	△39,994	△39,994
株主資本合計	4,666,470	4,587,531
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,369	49,161
評価・換算差額等合計	41,369	49,161
純資産合計	4,707,840	4,636,692
負債純資産合計	5,952,122	5,756,009

(2) 四半期損益計算書

	(単位：千円)	
	前第1四半期累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 令和8年4月1日 至 令和8年6月30日)
売上高	924,341	813,444
売上原価	715,756	735,181
売上総利益	208,584	78,263
販売費及び一般管理費	148,477	149,265
営業利益又は営業損失(△)	60,106	△71,002
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,522	2,119
その他	211	461
営業外収益合計	1,734	2,581
営業外費用		
支払利息	2,914	2,565
その他	250	750
営業外費用合計	3,164	3,315
経常利益又は経常損失(△)	58,676	△71,737
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	58,676	△71,737
法人税、住民税及び事業税	8,102	765
法人税等調整額	2,608	6,437
法人税等合計	10,711	7,202
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47,965	△78,939

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は劇場事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 令和8年4月1日 至 令和8年6月30日)
減価償却費	59,957千円	59,600千円